

# For the best smile

# TOWA 東和建設 スマイル😊かわら版 VOL.19 45th

これからもこの街で

地域密着で貸倉庫・工場をお届けして45周年

いつもお客様のそばに寄り添いたい。これからもずっと。

私ども東和建設株式会社は、1978年の会社設立当初から、一貫して貸倉庫・貸工場を中心としたリース物件の建設を手掛けてまいりました。その間に培ってきたノウハウを基盤として、当社をご利用頂く全てのお客様に、『どうしたら心から喜んで頂けるか』ということを中心に、日々の業務に取り組んでまいりました。

現代社会の複雑な仕組みの中で、『貸し手と借り手』のメリットが見事に生かされているのがリース建設の世界だと考えられます。私ども東和建設株式会社は、この『貸し手と借り手』の円滑なパイプ役としてその存在を認められていくべき会社だと考えています。その理念に則して、さらに営業努力を重ね、効率的な土地活用の促進と、リース物件をご利用頂く皆様の事業発展の一助となれますよう、努力を重ねていく所存でございます。



東和建設株式会社 代表取締役 石谷 隆平

## 新築 ニュース



小島

今回は法人S様の自社工場新築のご紹介。

遡ること三年前、この土地に建てていた貸倉庫が空いた際、所有者様の意向で土地建物を売却したいと依頼を頂いたことから始まりました。(これも紆余曲折ありましたが別のお話…)

そんな時に事業用地を探していた法人S様の代表に出逢いました。代表の誠実なお人柄に触れ、また事業に対する堅実な取り組みのの聞き、この方とは是非お付き合いしたいと強く思いました。

そして売買契約→既存建物解体→建築プランニングを経て施工、とワンストップにてお手伝いさせていただきました。面白いことに電気工事業を営むS様が工事業者として参加(!)し、施主様と工事部が正に一丸となり完成に至りました。

このような素晴らしいお手伝いをさせていただき、営業冥利につきます。これからもS様とのサポーターとしてお付き合いできたらと思います。



法人S様の  
自社工場新築

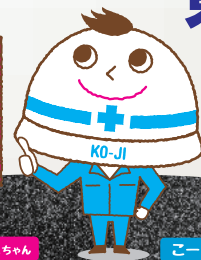
空き物件が  
不足してます!

貸倉庫・工場・テナント  
入居率99%超 2022年  
10月現在

TOWA  
CORPORATION  
SINCE 1978

東和建設

# 事業用地大募集!



そーこちゃん

こーじくん



中野

初めまして、五月に入社しました中野と申します。少しづつ業務に慣れてきました。まだまだ知らないことがたくさんあるのですが、一つひとつのことをしっかりと覚えていきたいと考えております。



吉田

秋といっても、まだまだ残暑厳しいこの季節は、相変わらず暑く台風もよく来る季節でもあります。寒暖の差が激しく体にストレスがかかるこの時期でもありますが、さらにコロナによる感染拡大の影響や、年々異常気象による猛暑・豪雨被害の影響もあり、実りの秋を迎える農作物にも影響を及ぼさないか心配です。

### 釣りという趣味



小島

先月も四日市で堤防から太刀魚釣りを楽しみ、なんと一日に30匹以上の太刀魚を釣ることができました！  
釣りは、釣り場に到着するまでのワクワク感、大物を釣ったときの興奮・感動は、釣り人にかかわらず、海や川など自然に癒され、釣りに興奮させてもらえる釣りはストレス解消にも効果



今年の暑さにも負けず会社の駐車場のコンクリートの隙間で育った一輪のビオラが凛として花を咲かせました。すがすがしさと、いつか暑さを忘れさせるほっこりした気持ちになり、自然の強さを目の当たりにしました。

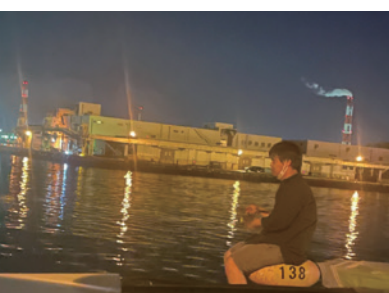
「秋の七草」をご存知でしょうか。「春の七草」は一年の無病息災を祈念して七草粥にして食べるので、スーパーでも商品として並ぶためよく知られているのに対して、「秋の七草」はすべてを知らない方も多いのでは。秋の七草の簡単な覚え方をご紹介します。



上から頭の文字をつなげて「お好きな服は(おすきなふくは)」ですと覚えやすいですよ。七草の中から手に入った草花をあしらって秋の風情を感じてみませんか？

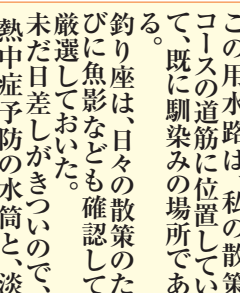


的味は、自分で釣った魚の味は、本当に格別です。スーパーなどで買ってき釣りと比べると、釣った魚も美味しく、釣りに興味がありません！  
釣りに興味がない方は、おそろしく準備が面倒



「秋の七草」を第一に考えて取り組んでいます。仕事と趣味を両立させることが出来る釣りのおかげで日々とても充実しています。

この用水路は、私の散策コースの道筋に位置している。既に馴染みの場所である。釣り座は、日々の散策のたびに魚影なども確認して厳選しておいた。未だ日差しがきついで、熱中症予防の水筒と、淡水小物釣りの道具立て



雑草の除去。(仕掛けが繊細なので絡んだりすると厄介) バケツに水を張り、近くに見え隠れしていた水草を適量浮かべる。(釣れた魚の飛び出し防止) (釣れた魚の飛び出し防止) (釣れた魚の飛び出し防止)

### 隆平の徒然歩記⑱

つれづれあるき TUREZUREARUKI

隣町 TONARIMACHI | 次の駅 TSUGINOeki

釣り暮れて 水面に 映る月静か 隆平

写真と文・石谷

式、小さなバケツ、携行品はこれだけである。現場到着、まず釣りポイント周辺の掃除から始める。(ゴミが入るゴミを取り除ける。ゴミがあつては釣趣がそがれる) 水際に張った蜘蛛の巣を払い、水面に張り出した

余談だが、このタナゴ釣りや小鯛釣りは、遠く江戸時代にケイス(クロダイ)釣り、ハゼ釣り、青ギヤイ(釣り)などと共に、大名や上級武士二部の富貴な町人たちの高級趣味として持て囃されていたようだ。特にタナゴ釣りは、釣った魚の小ささを競うものであり、現在でもその風流をもとめる伝統は脈々と引き継がれている。

竿が極細軟調なので、結構な手応えである。4センチほどの元気な魚が手元に飛び込んできた。タモロコのような口を傷つけないように素早く釣を外してバケツに入れる。幾匹かタモロコ入れ食いの状態が続いた後、小鯛が釣れ始める。

今日のターゲットは3センチ前後の小鯛5尾である。自宅ベランダの利久好みの水蓮鉢には、小鯛を買った日に数日前から水を張って、ホテイアオイまで浮かべてある。

水蓮鉢の中で幸せそうに泳いでいる小鯛たちを想像するだけで楽しい気分になる。西風を背に受けて釣り座があるの、照りつける太陽で背中がジリジリと熱い。タシギ(ケリ)が甲高い声で鳴き交わしている。ゴイサギもすぐ近くの田面に見え隠れしている。



3時間ほどで20尾ほどの釣果。水蓮鉢用には小さな小鯛を5尾選んでバケツに残し、後は放流。かくして、贅も尽くさず、補助金もなし、旅費無料の、私の「ひとり釣り旅」は終わった。

編集後記 最近朝夜寒く、日中はとても暑いというヘンテコな気候に感じます。一説には春夏秋冬の春秋が無いような時代が到来しているとも言われ、極端な気がします。東和建設にも近年様々なことがありました。そんな激流の中でも貸主様や入居者様、関係各者から暖かいお言葉や励まし、時には叱咤激励を頂き感謝感謝の日々です。季節と一緒に、お客様とお付き合いが続いていることが当たり前と思わず、その時その時を大事にしていきたいと思つています。そうまさに夏冬だけの極端なものではなく、春夏秋冬を感じられるような心地よい関係でいられるように努めていきたいです。

編集長 牧山

東和建設の公式サイト  
HPリニューアル!  
右のQRから簡単アクセス!

<https://www.towa-3ca.com>